

## 学校危機シミュレーション研修【災害編】

－災害時における市町教育委員会の指導主事の対応について－

目的：大規模災害が発生した直後から半年程度までの市町教育委員会の対応についてのシミュレーション研修を行う。研修内容は、生徒指導と防災訓練を融合させたものであり、発生直後に具体的にどう対応するのかというだけでなく、子どもの心のケアなどもふまえた学校への支援についての全体的な動きを俯瞰し、理解できるように構成している。また、このような災害後の市町教育委員会の指導主事（以下「市町指導主事」という）動きを理解し、準備を進めるべき課題点について明確化し、各市町教育委員会での事前準備につなげることもねらいとする。

### 情報①

9月15日（月）14時06分（児童生徒は学校にいる時間帯 一部の学校で振替休日）

震源：紀伊半島沖

被害状況：震度7の揺れに加え、沿岸部には10分後に津波が到達

状況：電気、電話、ガス、水道が使えない

あなたの状況

立場：A市教育委員会指導主事

A市の様子：沿岸部と山間部がある市 小学校が12校 中学校4校

発生時の状況：庁舎で執務中に発生 庁舎は海から離れていたため、無事であった

指導主事はあなたも含めて3人

市町指導主事として学校支援のために動ける状況であった

**Q1 この状況下で、あなたが市町指導主事として、何を行う必要があるか、発生直後から1週間後までの対応をできるだけあげてください。**

<発生直後から1週間>

- ・電源・通信手段の確保
- ・教育委員会スタッフの安否確認
- ・災害対策本部の方針の確認
- ・記録を残す
- ・県教委との連携
- ・学校管理職への連絡
- ・児童生徒の安否確認
- ・引き渡しできなかった子どもたちの避難場所の確保（気温への対応、食事など）

- ・休んでいた教職員と児童生徒の安否確認
- ・庁舎に近い学校に物資を持って、様子を見に行く
- ・テレビやラジオでの情報収集（状況が可能であれば）
- ・避難所運営の手伝い
- ・学校校区の被害状況の確認（特に、土砂崩れや津波により道が寸断された先にある学校）
- ・学校施設の被害状況の確認
- ・児童生徒の被災状況の確認
- ・応援教員の受け入れ（割り振りや宿泊場所の確保など）
- ・教育委員会スタッフの宿泊場所と食事の確保
- ・避難所、他県に移動した子どもの把握（学籍把握）
- ・連絡方法の確認（委員会から学校へ 学校から児童生徒へ）
- ・被災していない学校に休校連絡
- ・マスコミ対応（窓口を決める）
- ・ボランティアなどの支援などの問い合わせの対応
- ・関係機関との連携（警察、消防、医療機関など）

**Q2 この状況下で、あなたが市町指導主事として、何を行う必要があるか、各時期での対応をできるだけあげてください。**

### 情報②

9月22日での状況

- ・沿岸部にあった小学校3校、中学校2校が津波により使用不可
- ・振替休日のため自宅にいた生徒、および体調不良等で欠席、早退した児童生徒33人、教職員10人の死亡を確認
- ・県外避難、避難場所の移動、遺体が見つからないなどの理由で所在が確認できない児童生徒が20人
- ・津波や土砂崩れで自宅を失った児童生徒が多数いる
- ・学校管理下にあった児童生徒は怪我をした子どもが数人いたが、亡くなった児童生徒はいなかった。

大事にしたいポイント

「子どもにとってどうなのか、それは子どもたちのためになっていることなのか」を考えて判断する」

<1週間後から1か月後の再開に向けて>

- ・学校再開日の判断（何を根拠にその日にするのか）
- ・校長会の開催（情報交換と今後の動きについて）
- ・校長会会議の場所の確保と学校への連絡

- ・資料の作成（手書き）
- ・学校行事に関する連絡
- ・被災し使えなくなった学校をどの時点で再開するかを決定→避難所代表者との調整→保護者説明会の開催
- ・合同で校舎を使う学校同士の話し合い（使用教室の割り振り、使用上のルール、子どもたちの学校生活に必要なことの共通理解）
  - ・教室の確保（パーティションの設置など）
  - ・机といす、黒板の確保
  - ・（給食の再開のため）食器や支援物資の食品の手配
  - ・自宅が被害を受けた教職員の住居の確保
  - ・教職員の業務時間の確保
  - ・教員の業務に必要な物資の把握とその確保（パソコンやプリンターなど）
  - ・必要な学用品（文具、ランドセルなど）や制服の把握、確保、配布
  - ・教科書、教材等の確保と配布
  - ・心のケアなどの教員研修の実施
  - ・校内研修（心のケア）の実施の依頼
  - ・外部機関との連携
  - ・加配教員、スクールカウンセラーの配置の説明
  - ・仮設住宅設置と校庭使用の調整
  - ・スクールバスの手配
  - ・スクールバスの運行計画の作成（路線、タイムテーブル、停留所の設定、停留所ごとの乗降人数など）
  - ・代替校庭までの移動手段の確保
  - ・通学路の安全確保
  - ・避難先（親戚先など）が校区外となった子どもの通学方法の確認
  - ・授業日数の確保
  - ・（予算がつけば）加配教員の人材確保
  - ・教職員のカウンセリングの調整（保健師による）
  - ・支援物質の保管場所の確保と仕分け
  - ・視察の来客対応
  - ・安否確認ができない児童生徒の所在確認
  - ・マスコミ対応
  - ・遺族対応
  - ・防災訓練のやり方について（フラッシュバックした子どもの対応など）

<再開後（1か月）から半年>

- ・関係機関（医療機関、法務局、児童相談所）との連携
- ・スクールカウンセラーの配置
- ・教員研修（教師自身のメンタルヘルス、子どもへの支援について）

- ・ 学校を訪問し、子どもの状況について把握
- ・ ボランティアなどの支援要請（人、物資）への対応
- ・ 仮設校舎の建設場所の検討
- ・ 仮設校舎の教室配置の検討（合同の場合）
- ・ 仮設校舎の建設にかかわる建築資材の手配
- ・ 児童生徒の転出先の教育委員会との連絡

#### <半年後以降>

- ・ 仮設校舎への入居
- ・ マスコミや支援に関する問い合わせへの対応
- ・ 記念日反応への対応についての検討→学校に伝達
- ・ 子どもの心身の状態の把握「心とからだの健康観察」

### **Q3 市町指導主事として、大規模災害に備えて、事前に学校に行っておくべき指導をリストアップしてください。**

#### 前提として（重要）

- ・ 市町の防災マニュアルの確認（教育委員会指導主事としての活動が想定されたマニュアルになっているか？災害時に教育委員会の組織としての動きが可能かどうかを確認する）

#### <防災>学校管理下にいる児童生徒を一人も失わないために

- ・ 避難訓練の実施
- ・ 被害想定をふまえ、保護者への引渡しのルールについて保護者と教職員で共通理解を図っておく
- ・ 安否確認、所在確認の方法（教育委員会と学校）（学校と保護者）
- ・ 校内の役割分担などマニュアルの確認
- ・ 学校用の水・食料・保温の確保

#### <心のケアに関する研修>

- ・ 避難行動中、児童生徒に被災状況をできるだけ見せない対応の必要性を周知
- ・ 心のケアに関する教員研修

実際は被害状況、発災時点での居場所、教育委員会の機能が残っているのか、教育委員会スタッフのだれがいるのか、また子どもが学校にいる時か、家庭にいる時か、通学時間帯か、など様々な条件が複雑に交わり、研修内容と異なる可能性は高い。しかし、全体的な動きを俯瞰し確認しておき、それを念頭に入れて見通しを立てて動くことができるようにしていく必要である。

## 研修会の流れ（計 180 分）

時間 (分)	内容	配布資料	備考
5	研修の目的の説明 ポイントの確認		
15	【情報①】を配布する Q1 この状況下で、あなたが市町指導主事として、何を行う必要があるか、発生直後から1週間後までの対応をできるだけあげてください。 対応を付箋紙に書き出してもらい、ワークシート①に貼り付けてもらう。	【情報①】 ワークシート①	
45	【情報②】を配布する Q2 この状況下で、あなたが市町指導主事として、何を行う必要があるか、各時期での対応をできるだけあげてください。「1週間から1か月後」、「1か月後から半年後」、「半年以降」でやるべきことを付箋紙に書き出してもらい、ワークシート①に貼り付けてもらう。	【情報②】	
10 10	資料配布 グループでの意見交換 コメント	【活動一覧①】	
15	休憩		
20 10	Q3 市町指導主事として、大規模災害に備えて、事前に学校に行っておくべき指導をリストアップしてください。 グループワーク→資料配布 コメント	ワークシート② 【活動一覧②】	
40	レクチャー	【支援者のための災害後のこころのケアハンドブック】	
10	リラックス法の実施	同ハンドブック P25-28を参照	

### 資料入手先

「支援者のための災害後のこころのケアハンドブック」（静岡大学教育学部小林朋子研究室 HP）  
<http://tomokoba.mt-100.com/>

### 事前準備

- ・グループワークの編成 5名程度（進行役と記録者を事前に決めておく）
- ・付箋紙
- ・ワークシート・資料の印刷
- ・「支援者のための災害後の心のケアハンドブック」「学校における大切な人を亡くした子どもへの教師への対応ハンドブック」 55部
- ・大きな時計（できればデジタルで、ストップウォッチ機能があるもの）時間を区切るため